

せ ん

ぼ

通信

No.129

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「带状疱疹」

带状疱疹のワクチン、令和7年度から5年間
65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳の人が、費用が一部助成されて受けられます。
その年齢の人に、郡山市保健所から接種票が届くのでわかります。（私75歳で届いた）

助成は、1人1回限りで接種票が届いた年だけ。

带状疱疹は、子供の時の水疱瘡の菌が体内に残っていて、仕事が忙しかったり…高齢になって免疫力が落ちた時に発症。神経痛と赤いボツボツが出てくるのでわかりやすく、早めに薬をもらって飲めば軽くすみますね。

私は57歳の時、右足のズキンズキンで整形外科へ。ボツボツが出て带状疱疹とわかり薬を飲んだのが10日目…内側が太ももから下へ火傷のように真っ赤でジリジリ…治りかけは針で刺されるようなピリピリ…

2ヶ月で治ったけど、自分では重い方だった…と。重症だと入院したり…神経痛が後遺症として長く続いたり…と、こわい病気なのですが、ワクチンの助成は、働き盛りの世代を優先して欲しいと思いますね。親の介護…子育て…若くても負担は大きいです。

今の私は無理せず休めますので…

孫が中学3年・小学6年・1年・年中児…の年花の間に、針のように細い松の芽を見つけ、記念樹になるかも…と、そっと植木鉢に。白い根っこがポヤポヤで…大丈夫かなあ…ひと冬過ぎて、絹針から木綿針のようになり新芽が出て…良かったね初めての春よ。それから7年…先月の通信の雄花の写真に、Sさんがメールで「撮る方に健気に『大丈夫だよーん』と元気松」と。うれしかった…松の言葉を代弁していただいて…。「元気松」と名前をつけて、桜の切り株の横に植えましょうか。Sさん…ありがとうございました。

この春退職された方々想いながら…

有終の美祝い膳は初鯉

シニアカーがしゃべる…？
「急な登坂になると『急な坂だから気を付けて…』みたいにしゃべるの…帰るときは、『急な下りだから…』みたいに。デコボコの砂利道でも何か言われるし…この前は、マンホールの段差でガクンとなったら、おこられて車が止まっちゃったの。だから…どうもすみません…ってあやまったの…アハハ…」と、あつけらかんとしたお客さま。そうなんだ…と、話を聞きながら、シニアカー…高額だけどいろんな安全装置がついているのね…と感心。そして、どんな音声で、どんな言葉が出てくるのかな…？自分で乗ってみないと…これだけはわからないことですね。

つくる人のる人の夢かなえあい
シニアカー行く青葉の道を

雨つぶが花びらに止まってて…



生ビールキャンセルに週末は雨

〒963-1245 郡山市田村町枳山神字千穂128 TEL: 024-975-2415 FAX: 024-975-2466

2025・6・1

遠藤商店

編集: ミサ子 mail: kaikuu-0305@docomo.ne.jp